## 婦人科開腹手術クリニカルパス(腸管洗浄なし)

氏名

No.1

手術前日口 手術当日 手術1日目 手術2日目 経過 ( / ) (/) 手術前 手術後 看護師が定期的にお部屋に訪室し、 看護師がお話を伺います。 手術の準備が整って 観察 体温・血圧・症状の変化を確認します。 いるかを確認します。 痛みや吐き気が強い時は遠慮せずに言ってください。 手術後からベッド上 病棟内で安静に で安静にお過ごしくだ お過ごしください。 さい。(体の向きは自 由にかえてかまいま 安静度 制限はありません。 排尿の管を挿入したま |制限はありません。 せん。状態により看 護師が寝返りをお手 看護師が歩行を確認し 伝いします 隆 ます。 De rianglerightarrow夕食まで普通食です。 【午後の手術の場合】 朝: 軟菜食(全锅) 朝:水分 翌日午前の手術の方は 朝9時までに500mLの水かお茶を飲みましょ 食事 昼・夕:5分菜食(5分粥) |昼•夜:普通食(米飯) 夜9時以降絶飲食です。 う。 朝、洗面と歯磨きの 手伝いをします。 タ方シャワーに 清潔 体を拭きます。 手術のため入れません。 入ることができます。 63 体を拭きます。 前日に排便がない場 排尿用の管が抜けた後 合、午前5時30分浣腸 排尿用の管が入りま す。便の時はベッド上 トイレに行きます。 トイレに行くことができま します。 排泄 トイレ行くことができます。 (手術前に腸をきれい その後トイレに行くこと で便器をあてて排泄 す。 ができます。 にするためです) します。 **₹**Š 診察 入院日に おへその掃除をします。 処置 検査 必要時採血を行います。 【午後手術の場合】 点滴4本と 脱水予防のため点滴 抗生剤1本を投与しま 点滴を4本行います。 をします。(10時頃か す。 ら) 薬物 療法 \*手術室から痛み止めのチューブが入ってきます。 吐き気・めまい・かゆみの強い時はチューブを抜きます。 \* 貧血のひどい方や痒みのある方には別の薬を使用することがあります。 \*痛みや吐き気の有る方は我慢せず言ってください。早めに対処します。 病棟オリエンテーション クリニカルパスの説明 手術の内容について 初回歩行の説明をしま 手術時間の説明 説明 医師からご家族にお話があります。 す。 術前オリエンテーション (DVD)をします。 痛みや吐き気に早め 創痛が日常生活に支障 痛みが軽減し歩行でき がない程度にコントロー に対処でき、苦痛が 手術までの予定と術後経過 手術の準備ができる 目標 ルされる 軽減される が理解できる 転倒なく過ごす事ができ 転倒なく過ごす事が 転倒なく過ごす事ができ る できる る

## 婦人科開腹手術クリニカルパス(腸管洗浄なし)

氏名

No.2

	手術3日目口	手術4日目	手術5日目	手術6日目	手術7日目	・パス終了日
	( / )	( / )	( / )	( / )	(	/ )
観察	看護師が定期的にお部屋に訪問し体温、血圧、創部の状態、症状の変化を観察していきます。 気になることなどありましたら遠慮せずに言ってください。					
安静度	制限はありません。		<b>₹</b>			
食事	普通食が出ます。					
	シャワー、シャンプーが可能です。 シャワーに入る前は看護師が創部を観察します。 創部にあててあるガーゼは3日目にはがします。 創部にお湯をかけても心配ありません。					
排泄	トイレに行くことができます。 手術後より便が出ていない方や、おなかが張っている時には 早めに医師、看護師にお知らせください。坐薬や、下剤を使用します。					
	痛み止めの管を抜 きます		退院診察があります。		抜糸をします。 退院後の生活 説明があります	
検査			採血があります。 採血は7時20分にラベ ルをもって採血室に降 りてください。			
薬物 療法	術後3日目までに排便がなければ下剤を内服することがあります。 貧血のひどい方や痛みの強い方などに注射や内服薬を使用することがあります。					
説明					退院療養計画書に沿って 退院後の生活の留意点に ついて説明があります。	
指導			パンフレットを使って退院後の生活 について説明します。不安や疑問が ある方は伝えてください。			
目標	日常生活が自分でる 術後合併症を起こる 転倒なく過ごす事が	ない	退院後の生活が イメージできる 術後合併症を起こさな い	術後合併症 を起こさな い	異常出血が ない 術後合併症を 起こさない	退院後の生活 の留意点がわ かる

症状、経過によってはスケジュール通りにならない場合があります。

2001年5月 作成(2018年2月21日改訂)パス委員会承認 聖隷浜松病院 C8病棟作成